

# 外郭団体特別委員会審査から②

神戸市議会外郭団体に関する特別委員会の審査が7月31日と8月20日にひらかれ、日本共産党神戸市会議員団の赤田かつのり議員と森田たき子議員が外郭団体の運営状況などについて質問しました。

## 7月31日 教育委員会

一般財団法人 神戸市学校給食会

### 地産地消すすめ 安全な学校給食へ

——— 森田たき子議員

一般財団法人神戸市学校給食会は、学校給食の食材の調達をはじめ、食育や地産地消の推進を担っています。森田議員は、お米は市内産100%である一方、小麦はカナダ・アメリカ産を100%使用し、冷凍野菜や魚介類等の輸入食材が全体の7.6%にも及んでいることを指摘し、安全な国内産食材への転換を求めました。

### 答弁ダイジェスト

**常務理事：**国内産でと考えているが、大量に確実に調達するためには外国産が必要だ。基本的には安い食材を調達する方針だ。

**森田議員：**輸入食品の農薬検査は日数がかかるため、検査結果が出る前に国内に流通をさせているという実態があると聞く。学校給食衛生管理基準にも食材の安全が前提と定められている。他の部局と連携しながら、国産・市内産、さらに有機農産物へと進めていく必要があるのではないか。

**常務理事：**事前に登録した食材を使うので安全だ。サンプル調査もして二重三重の確認をおこなっている。



**森田議員：**保健所の体制が不十分で全てを分析するのは大変難しい状況だ。毎日給食を楽しみにしている子ども達は成長期だ。食の安全を第一に考え地産地消の立場で調達すべきだ。

### その他の質問

- 学校給食地産地消推進懇話会について
- 神戸市からの受託料について

——— 赤田かつのり議員

## 8月20日 都市局

雲井通5丁目再開発株式会社

### 事業費が不透明な再開発に 多大な投資やめよ

——— 赤田かつのり議員

雲井通5丁目再開発株式会社は、三宮駅前の新たなバスターミナルの整備に向けた雲井通5・6丁目の再整備をおこなっています。物価高騰に連動して、総事業費が拡大し、神戸市からの負担金も大きく増えています。久元市政による大企業への大型公共事業に対する大盤振舞ぶりがいっそう明らかになりました。赤田議員は、総事業費もわからない不透明な状況で、多大な投資をするような計画は

中止すべきと質しました。

### 答弁ダイジェスト

**赤田議員：**事業計画は当初(2021年)から2回変更されているが、変更点は何か。

**業務執行役員兼担当部長：**1回目の変更は、権利者の意向調査動向等を確認して精度が上がったことによる工事内容の変更だ。2回目は工事費・建設資材の高騰の影響を受けての変更だ。

**赤田議員：**資金計画では物価高騰でいくら増え、神戸市の補助金はいくらになったのか。

**業務執行役員兼担当部長：**物価高騰で約54億円増え、第I期の総事業費は868億から922億円になる。このうち神戸市の負担は103億円だ。



**赤田議員：**Ⅱ期の雲井通6丁目も含めると100億円以上も投入しているが、総事業費はどれくらいになるのか。

**鷲尾都心再整備部部長：**具体的な事業費はまだ未定だ。

**赤田議員：**国や県からも補助があるとしても、先行きが不透明な状況で多大な投資をおこなう計画は一旦立ち止まるべきだ。

ぜひご視聴ください

## 西ただす議員と朝倉えつ子議員が代表質疑

日時 9月9日(火) 10時から

場所 市議会本会議場

ご視聴は  
こちらから



## 利用者の安全最優先し 早期の改修を

森田たき子議員

株式会社神戸サンセンタープラザは、さんプラザ・センタープラザ・センタープラザ西館の管理運営をおこなっています。

す。7月10日にセンタープラザのエスカレーターで火災が発生しました。森田議員は、利用者の安全面を考慮し早期に改修工事をおこなうべきと求めました。

### 答弁ダイジェスト

**鷲尾都心再整備部部長：**(火災の) 明確な原因の特定には至らなかった。エスカレーターの改修工事を2024年度から5年間かけて実施する。今回火災があったエスカレーターは今年度に改修予定だ。

ビルの共用部分なので区分所有者の皆さんと相談し、改修の緊急性や重要度の高いものから実施している。

**森田議員：**事業計画では2028年度完成だが、今回火災もあったので緊急性や安全性を考慮し早期完成を目指すよう計画を見直すべきだ。

### その他の質問

- バリアフリー対応について
- 建て替え検討会について

## 無理な資金削減より利用者の安全を考慮した投資を

赤田かつのり議員

神戸新交通株式会社は、ポートライナーと六甲ライナーの運営をおこなっています。新交通は2021年度からの10年間で80億円の資金を削減する計画を進めています。車両の故障による運行停止、到着時の駅過走で乗車できない乗客が出る、列車とホームの扉が開かないなどの輸送障害が2016年～2018年度に8件、2019年

～2021年度に20件、2022年～2024年度も30件以上発生しています。赤田議員は、資金削減計画に固執せず、神戸市からの補助金を増やし、公共交通として利用者の安全のために必要なお金を使うべきと求めました。

### 答弁ダイジェスト

**赤田議員：**資金の削減は限界に来ているのではないかと。減価償却費が毎年約1億ずつ増えているのはなぜか。

**代表取締役常務：**鉄道運行に必要な安全投資の更新をしたからだ。

**赤田議員：**安全投資は必要不可欠なものだ。「輸送障害ゼロを目指す」として

いるが、逆に増え続けている。ポートライナー(12駅)も六甲ライナー(6駅)もほとんどの駅が無人だ。市民も心配している。今年市民が深夜に駅構内に閉じ込められたことがあり、急いで巡回職員が対応している。社員数を増やして乗客の安全を守るべきだ。

**代表取締役常務：**社員数を増やすことが輸送障害への適切な対応になるとは考えていない。

### その他の質問

- 今後の需要見込みについて

## 地域の声聞き実情に見合ったリニューアルを

森田たき子議員

株式会社こうべ未来都市機構は、プレンティなどのショッピングセンターをはじめ、かりばプラザやひよどり台センターなどの近隣センターの運営をおこなっています。西区のかりばプラザでは現在リニューアルが進められ、昨年トーホーストアが撤退した跡地にサンディが開店しました。しかし、冷凍・冷蔵の設備がなく「魚が買えない」「ATMやコピー機がなくなった」という声があがっています。

す。森田議員は、近隣センターとして利便性がない事は致命的だと指摘し、センターの実情に向き合って、地域の皆さんの切実な要求に応えるべきと質しました。

### 答弁ダイジェスト

**常務取締役：**(サンディに) 鮮魚がないことは当初からわかっていたが、移動販売やショッピングセンターの魚屋を紹介している。コピー機は利用の見込みがなく難しい。

**森田議員：**以前プレンティの自転車屋が撤退した時は、地域のNPO法人が移動自転車修理店の出店に協力して解決に向き合ったと聞いた。地域と都市局と機

構が連携して支援するべきではないか。

**代表取締役専務：**要望は聞いているが、全て満足するテナントを探すことは難しい。

**森田議員：**細かいことでも地域の皆さんにとっては大きな問題だ。生活の利便施設を提供する責任は神戸市と機構にある。高齢化が進む今、実情を受け止めてきめ細やかに早急に対応するべきだ。

### その他の質問

- 近隣センターの空き店舗対策について  
——森田たき子議員
- 海上アクセス事業について  
——赤田かつのり議員

### その他の質問

- 神戸高速鉄道株式会社  
● 駅賃貸事業について  
——赤田かつのり議員

	月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員		月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員
会計室・市長室・行財政局	9	10	水	4	13:50	1	松本 のり子	こども家庭局	9	17	水	4	13:50	3	赤田かつのり
福祉局				5	14:45	2	朝倉 えつ子	建設局				2	11:00	2	味口としゆき
企画調整局	9	11	木	3	12:50	1	森本 真	教育委員会	9	18	木	3	12:50	3	大かわら鈴子
経済観光局				1	10:10	3	森田 たき子	交通局				5	14:45	1	西 ただす
健康局	9	12	金	4	13:50	2	前田 あきら	危機管理局・消防局	9	19	金	1	10:10	2	前田 あきら
文化スポーツ局				5	14:45	3	大かわら鈴子 森田 たき子	建築住宅局				4	13:50	1	西 ただす
地域協働局	9	16	火	2	11:00	1	松本 のり子	環境局	9	22	月	5	14:45	2	味口としゆき
水道局				3	12:50	2	朝倉 えつ子	港湾局				2	11:00	3	赤田かつのり
都市局	9	17	水	1	10:10	1	森本 真	総括質疑	9	26	金	4	13:40	-	前田 あきら

※陳情や請願等の有無によって、質疑時刻が遅れることがあります。予めご了承ください。